



看護あおいたこ

第134号

令和7年
2月4日発行

大分三愛メディカルセンターは、診療所の設立以来80年にわたり、植田近隣地域の医療を支えて参りました。大分市西部地域の中核病院として、365日断らない医療を方針として掲げ地域密着型医療を目指しています。

会員数 総数 9,995 名

保健師 543 名

助産師 210 名

看護師 8,715 名

准看護師 527 名

(2024年12月末日現在の加入数)

<https://www.oita-kango.com>



Contents

ごあいさつ	2
受章（彰）者のご紹介	3
理事会審議事項報告（2024年11月～12月）	3
「看護の日・看護週間」事業	
「おおいた看護フェスタ2025」開催！	3
トップに聞く 大分三愛メディカルセンター	4
教育の現場から	5
災害支援ナース養成研修が開催されました	6・7
2025年度大分県看護協会 改選役員及び推薦委員、	
2026年度日本看護協会代議員及び予備代議員への	
立候補並びに推薦について	8
大分県看護協会の代議員選挙制度が変わります！	9
研修部だより	10・11
これ着てやる気！ UNI CODE ユニコード	12
2024年度 看護職連携強化交流会	13
地域活動のご紹介	13
ナースセンターからのおたより	14・15
会員係より ご連絡	16
Information (2025年2月～6月)	16



ごあいさつ

公益社団法人大分県看護協会 会長 大戸 朋子

新年あけましておめでとうございます。会員の皆様にはお健やかに新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

昨年末からインフルエンザ感染者が急増しており、加えて新型コロナウイルス感染症等への対応も必要な状況であり、日々感染症対策に尽力されていることに感謝申し上げ、敬意を表します。

団塊の世代が75歳以上の後期高齢者になり、日本は超高齢社会になると問題視されていた2025年ついにその年になりました。高齢化とともに予想以上のスピードで少子化が進み大きな社会問題になっています。

日本看護協会は6月の通常総会において、新たな「看護の将来ビジョン」を公表する予定です。2040年までに想定される社会、医療の変容を踏まえ、その変化に対して看護が進むべき方向性、何をすべきかが提示されます。どうぞご期待ください。

さて、地域包括ケアシステムが推進され、高齢者が可能な限り住み慣れた地域で、自分らしい人生を最期まで続けることができるよう、健康・療養支援体制を整備するために看護職が果たす役割は拡大しています。看護協会は看護職間の連携強化とともに多職種との連携を強化し、役割が発揮できるよう今年度の事業運営に着実に取組んでまいります。

各施設の運営が円滑に進むためには、看護提供体制を質と量の両面から保証できる必要があります。しかし、当県の現状は看護職の確保困難及び地域偏在があり、看護人材の確保とともに、働き続けられる職場環境の整備が重要な課題です。当協会では2024年度から県委託事業で「看護師等再就職おうえん事業」に取組んでいます。さらに、看護職員の役割と能力に応じ、仕事に見合った評価・処遇となるための賃金体系の見直し、望ましい夜勤・交代制勤務の検討、多様で柔軟な働き方の導入等が引き続きの課題

であり、新たな情報発信、情報共有を推進いたします。また、ナースセンターが看護補助者の確保・定着に向けた取組みを開始しました。日本看護協会は看護補助者との協働を推進する取組みの一環として、「看護補助者の業務に必要な能力の指標」を作成し公表しています。各施設におかれましては、ぜひご活用ください。

また、質の保証では、看護職のキャリア支援として、複雑化、多様化が進む人々の医療・看護のニーズに応えるために、個々の看護職が能力を高め、能力を発揮し、より効率的に活動できることが求められます。会員施設からは看護管理者及び次世代の育成にむけた教育の充実を望む声があります。教育計画では今年度も「看護職の生涯学習ガイドライン」の活用及び周知と、研修実施において受講しやすい環境の整備に取組みます。

阪神淡路大震災から30年、能登半島地震から1年が経ちました。危機管理への取組みでは、次なる感染症、震災や気候変動による気象災害等への対策を平時から強化し、有事の際に生かせる対策を講じることが課題です。県行政、関連機関と協働して災害支援ナース派遣体制、受援に関する体制の整備に取組みますので、ご支援、ご協力ををお願いいたします。

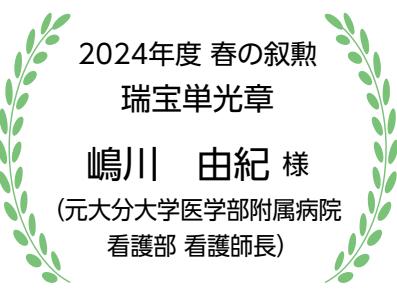
次に、看護協会の会員数は全国的に減少傾向にありますが、当協会の12月時点の会員数は9,995人で1万人に到達できず大変残念な結果になりました。組織力の強化に向けて継続して会員確保に取組みますので、ご理解と会員の皆様からの声をお聞かせください。

結びに、今年は巳年であり、努力を重ね、物事を安定させていく年と言われています。蛇のように再生と変化を繰り返して柔軟に発展し、これまでの努力が実を結び成就することを願うばかりです。皆様の益々のご活躍とご健勝を祈念して新年のご挨拶といたします。



受章(彰)者のご紹介

榮えあるご受章(彰)を心からお祝い申し上げますとともに、ますますのご活躍をお祈りいたします。



2024年度 春の叙勲
瑞宝単光章

嶋川 由紀 様

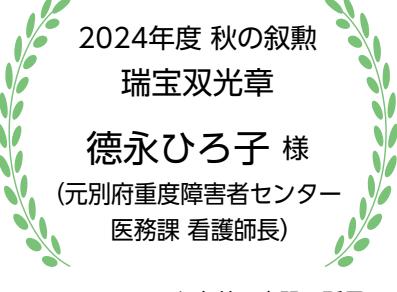
(元大分大学医学部附属病院
看護部 看護師長)



2024年度 秋の叙勲
瑞宝単光章

平山真由美 様

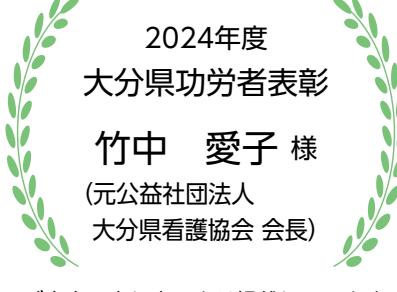
(元大分大学医学部附属病院
看護部 看護師長)



2024年度 秋の叙勲
瑞宝双光章

徳永ひろ子 様

(元別府重度障害者センター
医務課 看護師長)



2024年度
大分県功労者表彰

竹中 愛子 様

(元公益社団法人
大分県看護協会 会長)

※お名前の表記・所属については、新聞報道発表または、ご本人の申し出により掲載しています。

理事会審議事項報告（2024年11月～12月）

11月

第9回理事会：2024年11月16日（土）

- ・2024年度第8回理事会 議事録（案） 承認
- ・2025年度大分県看護協会事業年間計画（案） 承認
- ・2025年度改選役員・理事候補者について（案） 承認
- ・大分県ナースセンター無料職業紹介事業業務運営規程の変更
及び求職者に対する同意の変更（案） 承認

12月

第10回理事会：2024年12月21日（土）

- ・2024年度第9回理事会議事録（案） 承認
- ・2025年度大分県看護協会の方針（案） 重点事業及び通常事業 承認
- ・2025年度大分県看護協会通常総会（案） 承認
- ・2025年度教育研修企画及び教育研修一覧（月別）の作成について（案） 承認
- ・拠出金による借入金返済について（案） 承認



「看護の日・看護週間」事業

「おおいた看護フェスタ2025」開催！

“看護の心をみんなの心に”を広く県民に伝え、看護の仕事や魅力をアピールします

内容

進路相談【大分県看護研修会館 10:00～11:30】

- 学校紹介（オンライン配信）

一日まちの保健室【J:COM ホルトホール大分 11:00～15:00】

- 進路相談 ▪ 健診（体脂肪・血管年齢測定・ベジチェック等）
- 災害時必要物品展示 ▪ 高齢者・妊婦体験
- 看護師ユニフォームでかんごちゃん記念撮影等



みんな来てね!
プレゼントもあるよ♥

かんごちゃん

トップに聞く

大分三愛メディカルセンター

住所／〒870-1151 大分市大字市1213番地
TEL／097-541-1311

施設代表者の看護に対する思いや後輩に伝えたいことなど、施設とともに紹介します。



大分三愛メディカルセンター
看護部長 三ヶ尻 明美

社会医療法人三愛会は、大分三愛メディカルセンターを中心に11の医療介護事業所と、社会福祉法人との連携で、地域包括ケアシステムを構築しています。当院は190床（一般急性期114床、HCU4床、地域包括ケア病棟44床、回復期リハビリテーション病棟28床）で、三愛総合健診センターを併設しています。

看護方式はプライマリナーシングとチームナーシングを併用し、一人ひとりの看護師が患者さんに寄り添い、責任を持って看護を提供しています。また、意思決定支援ではオリジナルのACPノートを導入し、医師や多職種と情報共有しながら取り組んでいます。

認定看護管理者1名、認定看護師が5名在籍し、各専門領域において看護の質向上に寄与しており、地域の方々を対象とした看護サロンを開催し地域貢献活動を行っています。

業務改善として、DX化によるRPA（Robotic Process Automation）により業務の効率化を図り、情報収集やデータ抽出などの時間削減に繋がっています。タスク・シフト／シェアでは、11月から外国人職員を7名迎え看護補助者として配属することで、看護師の負担軽減を推進しています。

WLBでは、5日間の特別休暇制度や子育て支援に取り組んでいます。2024年4月からは法人内学童施設が稼働し、学校からの送迎や多くのイベント企画、長期休暇時の対応など看護職の負担軽減が図られています。

今後も、思いやりのある看護を大切にし、地域から信頼され、働きがいのある看護部を目指していきたいと考えています。



三愛版ACPノート



認定看護師の看護サロン



職員食堂pace（パーセ）



三愛学童_アイ・ステップ

教育の現場から



『看護』のスタートラインに立つ人たちの学びの場を紹介します。

昭和学園高等学校・看護学科専門課程

学校紹介

今年創立85周年を迎えた男女共学の私立高校です。

看護学科は、西部地区唯一の5年一貫教育の看護師養成機関であり、これまでに延べ4,116名の卒業生を輩出しています。



私たち教員の“願い”

今の教育は、子どもたちの多様化した特性を重視し、個別に対応することが必要であると言われています。均一化した教育ではなく、その子に合った教育を築いていく必要があります、そのためには個の理解が必要となります。「コミュニケーションが苦手」「主体的に考える・動くことができない（指示待ち）」「権利を主張する」という印象を持っています。



◆ 看護師を目指したきっかけは？

看護師を目指した理由は、人を助ける職に就きたいと考えていたからです。また、母が看護師として働いており、その姿に憧れを持っていたからです。

学生との関わりで大事にしている事は、「できていることを認める」と「先輩としての思いや体験を話す」です。「今のあなたは十分頑張っているよ」と声をかけ、自信を持つことができるよう関わっています。



卒業生の来訪が多く、成長した姿に喜びを感じています。表情や話し方、使う言葉から成長を感じることが多くあります。個人差はありますが、確実に言えることは必ず成長を見せてくれます。看護現場の多くの先輩の思いや体験を共有することで、看護師として成長していくことを願っています。

(取材：広報委員)

災害支援ナース養成研修が開催されました

2024年4月1日より、改正医療法に基づき「災害・感染症医療業務従事者」としての登録・派遣が始まりました。新たな仕組みによる災害支援ナース養成研修は2年目となり、今年度は以下の日程で開催され、64名の皆様が修了されました。

開催日

① オンデマンド研修（20時間）：10月中旬～11月22日（金）

② 集合研修（2日間）：12月4日（水）、5日（木） 講義・演習（災害分野・感染症分野）

会場

大分県看護研修会館 3階 大研修室

参加者

オンデマンド研修68名、集合研修64名（最終修了者：64名）



防護服着脱訓練！
お互いに確認しあいながら進めました

演習支援者8名の先生方！
ありがとうございました





受講者の声

- ・受講者へのアンケート結果からは「理解できた、目的を達成できた」との回答がほぼ100%でした。
- ・「オンデマンド研修だけではイメージできなかった内容が、演習により理解が深まった」「実際の派遣経験をもとにした演習内容がとても参考になった」との意見が多く寄せられました。



感染拡大・重症化の予防～ゾーニング～の演習



災害支援ナース派遣の仕組みが新しくなりました

災害支援に加え、新興感染症の
まん延地域にも派遣されます

※ 養成研修カリキュラムに
感染症各論・演習が追加



DMAT 等と同様に「災害感染症医療業務従事者」に
位置づけられました

※ 費用の公的負担、
傷害保険等の補償が充実



災害支援ナースの所属施設と
大分県とが派遣に関する協定を
締結します

※ 原則、所属施設の職員
として派遣



県内外の派遣要請を大分県が
一元的に集約し、看護協会を通じて病院等に派遣要請します

※ 派遣要請ルートが
明確化



2025年度大分県看護協会 改選役員及び推薦委員、 2026年度日本看護協会代議員及び予備代議員への立候補並びに 推薦について

【選挙管理委員会からのお知らせ】

2025年6月21日(土)に開催する通常総会において、2025年度改選役員及び推薦委員、2026年度日本看護協会代議員及び予備代議員の選挙を実施しますので、立候補及び受付期間等についてお知らせいたします。

改選役員等 役職名及び人数	2025年度 改選役職名 (任期2年)	会長	1名
		第一副会長	1名
		常務理事	2名
		会計理事	1名
		保健師職能理事	1名
		看護師職能Ⅰ理事	1名
		看護師職能Ⅱ理事	1名
		地区理事(別府・杵築・日出)	1名
		地区理事(由布)	1名
		准看護師理事	1名
立候補の届け出	監事	2名	
	2025年度推薦委員	推薦委員	10名(任期1年) *2025.6.22~2026年度選挙当日
	2026年度日本看護協会 代議員・予備代議員	代議員	10名(任期1年) *2026.4.1~2027.3.31
		予備代議員	10名(任期1年) *同上
届け出の方法	立候補届出用紙に記入の上、下記宛郵送してください *立候補届出用紙は、大分県看護協会HPからダウンロードするか本会事業部にお問い合わせください		
宛先・問い合わせ	〒870-0855 大分市豊饒二丁目7番1号 (公社) 大分県看護協会 選挙管理委員会		
締切日	2025年3月10日 必着 (郵送の場合、当日消印有効)		

【推薦委員会からのお知らせ】

2025年度改選役員及び推薦委員、2026年度日本看護協会代議員及び予備代議員の候補者について、次の事項に該当する方をご推薦ください。なお、推薦していただいた方々につきましては、推薦委員会で協議のうえ候補者として推薦を確定させていただきます。

改選役員等 役職名及び人数	選挙管理委員会からのお知らせと同様
推薦基準	①大分県看護協会の目的達成のための活動に積極的に取り組み、任務を遂行できる人 ②本協会の定めた会議に出席できる人
推薦方法	所定の推薦書に必要事項を記入の上、推薦委員長宛に郵送してください *推薦書は、大分県看護協会HPからダウンロードするか本会事業部にお問い合わせください
宛先・問い合わせ	〒870-0855 大分市豊饒二丁目7番1号 (公社) 大分県看護協会 推薦委員会
推薦締切期日	2025年2月28日 必着 (郵送の場合、当日消印有効)

PART 2

大分県看護協会の代議員選挙制度が変わります！

前号でもお伝えしましたが、2026年度の大分県看護協会の代議員・予備代議員については、県内11地区を選挙区とした正会員による代議員選挙により選出されることとなりました。今回は、2025年8月からの地区理事及び会員施設の看護職代表者の役割、個人会員の動きについてお伝えします。



大分県かんごちゃん

期日	事務局 (推薦委員会・選挙管理委員会)	地区理事	会員施設 (看護職代表者)	個人会員
2025年7月下旬	<ul style="list-style-type: none"> 地区別選挙人名簿及び代議員（予備代議員）地区別定数、推薦依頼文書を各地区理事に送付（メールにて） 	<ul style="list-style-type: none"> 事務局から候補者推薦依頼文書等を受理 		
8月初旬	<ul style="list-style-type: none"> 地区選挙の公示（看護おおいた8月号掲載） <p style="border: 1px solid #ccc; padding: 5px;">注意！個人情報が記載されている文書については、FAXでの受け渡しは行わない。メールの場合は暗号化する等個人情報保護に配慮すること</p>	<ul style="list-style-type: none"> 各会員施設あて代議員（予備代議員）候補者の推薦依頼 各施設からの推薦候補者を受理 個人会員から推薦願がある場合は受理 推薦候補者が決定次第、各施設あて推薦同意依頼（意思確認）・意思表示書を送付 <p style="border: 1px solid #ccc; padding: 5px;">注意！意思表示書の提出がない会員施設は「同意した」ものとみなす。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 地区理事から推薦候補者依頼を受理 推薦候補者を選出して地区理事あて提出 地区理事から推薦同意依頼文書を受理し、施設会員の同意を得る。 施設会員の同意が得られない場合は意思表示書を地区理事あて送付 	<ul style="list-style-type: none"> 自薦書は地区理事あて、立候補届は選挙管理委員長あて提出
9月末まで	<ul style="list-style-type: none"> 地区理事から推薦候補者を受理（推薦委員会） 会員から立候補がある場合は立候補届を受理（選挙管理委員会） 	<ul style="list-style-type: none"> 事務局あて候補者推薦届を提出 		
10月	<ul style="list-style-type: none"> 推薦委員会を開催し、推薦候補者を選考 選考した推薦候補者を選挙管理委員会に提出 推薦候補者あて「選考結果通知」を送付 地区理事から推薦辞退者及び会員の立候補辞退者がいれば受理 代議員（予備代議員）の定数と照合、立候補者名簿の作成 	<ul style="list-style-type: none"> 推奨及び立候補の辞退者が出了場合は事務局に提出 	<ul style="list-style-type: none"> 選考結果通知を受理（施設候補者分をまとめて受理し、各会員に配布） 推薦辞退者が出了場合は地区理事あて提出 	<ul style="list-style-type: none"> 選考結果通知を受理 立候補辞退届を地区理事あて提出
11月末まで	無投票当選の場合		<ul style="list-style-type: none"> 無投票当選の連絡を受理し、会員あて周知 	
12月中旬	地区選挙の場合		<ul style="list-style-type: none"> 看護管理者が投票用紙を受理し、施設会員に配布 施設会員の投票用紙を回収し、事務局あて郵送 	<ul style="list-style-type: none"> 投票用紙を受理、投票用紙に記載の上郵送
2026年1月	<ul style="list-style-type: none"> 地区選挙投票用紙の開票（選挙管理委員会） 	<ul style="list-style-type: none"> 地区選挙について施設会員へ周知 投票が期限内に終了するよう、各施設への声掛け <p style="border: 1px solid #ccc; padding: 5px;">※注意！投票数が全体の選挙人数の半数を満たない場合は再選挙となるため、会員施設の看護管理者に対して、回収率を上げるよう声掛けを！</p>		
2月	<ul style="list-style-type: none"> 当選代議員（予備代議員）名を公表（看護おおいた2月号・ホームページ） 候補者への選挙結果通知（候補者全員分をまとめて看護管理者あてに送付） 	<ul style="list-style-type: none"> 開票に立会人として出席 地区選挙結果を会員施設あて周知（速報） 	<ul style="list-style-type: none"> 地区選挙結果を会員あて周知 候補者への結果通知を本人あて配布 	
3月	<ul style="list-style-type: none"> 各選挙区で選出された代議員・予備代議員就任通知（任期：4月1日から1年間） 			
6月	<ul style="list-style-type: none"> 各選挙区で選出された代議員出席による通常総会開催 	地区理事として通常総会に出席	<ul style="list-style-type: none"> 代議員（予備代議員）は通常総会に出席（看護管理者は出席への声掛け） 	<ul style="list-style-type: none"> 代議員（予備代議員）は通常総会に出席

研修部だより

(2024年度認定看護管理者教育課程セカンドレベル) 地域連携実習を行いました

今年度の認定看護管理者教育課程セカンドレベルは、2024年7月4日から2025年1月24日迄の33日間実施されました。この間、地域連携理解のため他施設実習が一日行なわれます。コロナ禍は感染対策のため実習施設が限られ、受講生間の施設で実習を行っていましたが、今年度は制限を無くし受講生が希望する県内病院での実習としました。そのため、26名の受講生が、県内15医療機関で実習させていただきました。「他施設の入退院支援を通して、入院支援、地域連携を理解する」「リハビリ専門病院での医療・介護・福祉に関する多職種のあり方を学ぶ」等、受講生それぞれが目標をもち実習を行いました。実習後の報告会では、自施設の入退院支援を振り返るとともに、地域連携における今後の課題も明確になっていました。この実習が、今後自施設での地域連携に有用になると確信しております。

実習報告会の様子

他施設での実習は、気付きと学びが多く
これからの看護管理に活かされます！



お知らせ！

2025年度認定看護管理者教育課程ファーストレベルは下記のとおり予定しております。

開催期間 5月16日(金)～9月25日(木) 20日間 (105時間)

応募期間 2月1日(土)～2月28日(金)

推薦研修 「実際に役立つレポート（論文）の書き方」

詳細はホームページをご覧ください。皆さま是非ご応募ください。



第47回大分県看護研究学会を開催しました



口演発表者

特別講演は、大分県立看護科学大学理事長・学長 麻原きよみ先生にご講演いただきました。看護職の実践は、専門知識・技術だけでなく、看護の対象となる人々と同じ人間として尊重する人間性を示す態度が統合されたものであり、育成するには「感性をみがく」こと。そのために必要な新分野である「ヘルスヒューマニティーズ」についてわかりやすくお話をいただきました。

口演発表13題、示説発表11題に対しては多くの来場者が質疑、意見交換する光景がみられました。

ランチョンセミナーも好評で活気あふれた学会となりました。

参加者からは、「ナラティブの大切さを実感した」「スタッフと会話をしながら感性をみがき育成する重要性がわかった」「共通の悩みである人材育成に関する研究、地域への繋ぎ、再発予防をテーマとした研究など、とても参考になった」といった反響がありました。

来年度も多くの方からの演題申込、学会参加をお待ちしております。

開催日時 2024年11月30日(土) 9時15分～15時30分

場 所 大分県看護研修会館 ハイブリッド開催

参加者数 296人 (会場161人 Web135人)

「地域につなぐ看護～共に育み、共に支える未来～」をテーマに、5年振りの1日開催としました。



示説会場

学びに対する熱い思いが伝わってきました。

2024年度在宅の看護実践能力向上研修 リンパマッサージ、やってみました！

この研修は大分県の委託事業として、在宅で働く看護職を対象に、いろいろな分野の病態・疾病について年間15回開催しています。

9月19日には、今年度初めて「在宅におけるリンパマッサージ」の講義を取り入れました。講師は、天心堂へつき病院リンパ浮腫療養士の宮本陽子氏にお願いし、定員30名のところ、43名もの参加がありました。

まず、はじめにリンパ浮腫発生のメカニズムとアセスメントの講義、その後、在宅で安全なケアを実践できるよう、基本的な技術について実技を行いました。3人一組になり、お互いの体に触れながら、ポイントとなる手技を確認しました。

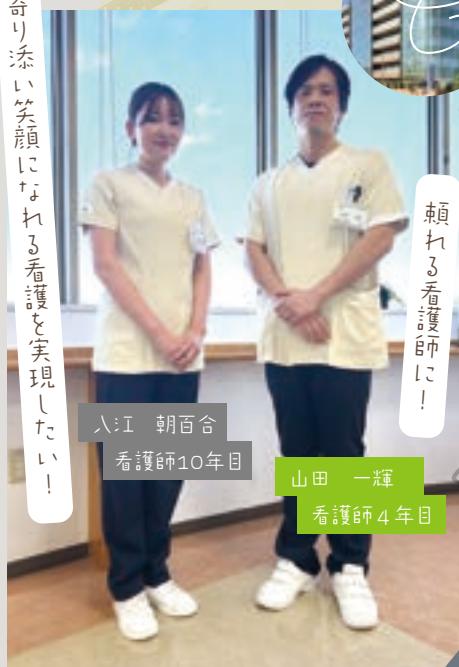
この講義は次年度も開催しますので、興味のある方の受講をお待ちしています。



新企画！

佐伯地域の医療機関にお伺いし、ユニフォームを紹介と、今年の抱負や施設自慢を聞いてきました。

寄り添い笑顔に
よれる看護を実現したい！



八江 朝百合
看護師10年目

山田 一輝
看護師4年目

Chuo 佐伯中央病院

施設自慢

- ・頼れる先輩・後輩達！
- ・新人教育にも力を入れており成長できる環境

新設された眼科について研修等で多く学び現場で役立つたいたい！

これ着てやる気！

UNI
Saiki
CODE
ユニコード

Nankai 南海医療センター

施設自慢

- ・先輩後輩問わずロールモデルとなるようなスタッフがたくさんいること
- ・福利厚生がしっかりしている

隙間時間も活用する！



渡邊 杏樹
看護師9年目

佐野 敬洋
看護師13年目

これまで学んだことを活かし後輩の手本となるよう努力していきたい。

Nishida 西田病院

木本 結利
看護師9ヶ月

石田 文弥
看護師6年目

これまで学んだことを活かし後輩の手本となるよう努力していきたい。

施設自慢

- ・男性看護師が多く活躍
- ・急な休みにも柔軟に対応してくれ子育て世代にとっても安心できる

心電図の判読ができるよう頑張りたい！



渡辺 陽菜
看護師8ヶ月

梅田 裕一
看護師9年目

長門記念病院 Nagato

施設自慢

- ・スタッフ同士で助け合い働きやすい
- ・診療科が増えたことで学べる事が多い

ユニフォームには、日々関わる方たちに安心感を与え専門職としての意識を高める力もあります。
これからも、地域の看護職の頑張る姿を紹介していく予定です。

(取材：広報委員)

2024年度 看護職連携強化交流会

日 時 2024年12月7日(土) 13:00~16:00 (ハイブリッド開催)

参加者 263人 (会場 62人、オンライン 183人、シンポジスト 4人、職能委員 14人)

シンポジウム テーマ:「県民が安心して暮らせるための、多様な場面での看護連携の強化

～今だからこそ、看護職間の相互理解を深める～」

シンポジストの連携事例の報告に、これから看護職としての活動に力をいただきました。

シンポジスト

- ◆ 「医療的ケア児の在宅療養生活を支える看護連携
～NICU入院中からの災害時の準備、避難の実際～」
大分県中部保健所地域保健課 課長補佐 坪根亀代子 氏
- ◆ 「周産期センターにおける看護連携」
大分県立病院 総合周産期母子センター 副看護師長 河野 有子 氏
- ◆ 「新別府病院における入退院支援の現状と課題」
新別府病院 看護師長 宮本 弥生 氏
- ◆ 「看護ネットワークからつながる認知症にやさしいまちづくり」
由布市地域包括支援センター センター長 高田 文子 氏



特別講演

「看護職の地域包括ケアシステムへの積極的参画

～垣根を超えた連携力と協働力。そして、統合力～」

講演では、「繋ぐ看護はケアプロセスそのもの！看護は生活者を対象にしている。生活者は常に“動”の存在」と話されました。自分の立場と役割を理解し、まずは、看護職で繋がること。そして、様々な視点を持つ多職種と連携し支援に繋げていくことの必要性を改めて感じ、“連携”という言葉の奥深さを考えさせられました。



講師
活水女子大学看護学部 教授
開田ひとみ 氏

地域活動のご紹介

ボランティアナースや各委員会の委員の協力を得て、県民の健康を支援する活動を行っています。



げんき教室

11月

「一緒に健康づくり！
生活習慣病予防のためのセルフケア」

講師: 佐藤 るう氏
(大分市保健所 保健師)

12月

「健康の秘訣は食にあり」
講師: 大坪 春美氏
(大分市役所 管理栄養士)

1月

「最期まで自分らしく生きるために
人生会議、してみませんか」
講師: 大分県看護協会 看護師職能委員会Ⅱ

一日まちの保健室

11月3日(日)に大分県社会福祉介護研修センターで、大分県保健医療団体協議会「げんきフェア2024」を開催しました。

11の職能団体が各専門とする内容で体験・計測・相談ブースを設け、また、介護研修センターは、福祉用具展示・使用体験や認知症・福祉(成年後見)相談、スポーツ体験などを実施し、幅広い年齢層の方が来場されました。

「一日まちの保健室」では234名の健康チェックや健康相談を実施、必要に応じて他団体のブースに案内しました。「まちの保健室」が健康について考えるきっかけになればと思います。



ナースセンターからのおたより

Vol. 53

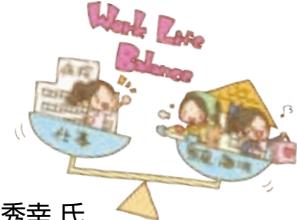
ワーク・ライフ・バランス推進交流会を開催しました

テーマ「労働人口が減少するなかでも看護の専門性を發揮し、働き続けられる体制を強化しよう！」

◆開催日 2024年11月9日(土) 9:50~12:00

◆会場 大分県看護研修会館+オンライン

◆参加人数 213名 (56施設会場61名+Web152名)



実践報告

- 医療DXの取り組みについて

杵築市立山香病院 事務次長 都甲 秀幸 氏

- 夜勤時間短縮に向けた交代制勤務導入について

大分県立病院 看護部副部長 中請 千恵子 氏

講演

- DXの進展により看護はどう変わるか？

～人間中心の社会を維持するための社会改革に向けて

東京医療保健大学医療保健学部医療情報学科 教授 濑戸 僚馬 氏

挨拶・トピック

- 働き続けられる職場づくり推進委員会 委員長 村田 博美 氏 (西田病院看護部長)



都甲事務次長



中請副部長



瀬戸先生



村田委員長

DXの取り組みを積極的に推進する杵築市立山香病院や夜勤時間の短縮を図る県立病院の取り組みをご発表いただきました。瀬戸先生からは、DXで何を目指すのかを明確にすること。まずはRPA (Robotic Process Automation) の標準化、例えば定型業務の自動化（情報取得や入力作業、検証作業など）で医療職の業務負担は軽減する、観察はモノとセンサーをつなぐIoT (Internet of Things) が期待できるなど、今後のDX推進についてご講演いただきました。

多くの参加ありがとうございました。みんなで一歩ずつ取り組みを進めましょう！

ハローワーク出張相談日

- 就職や転職に関すること
- 進路やキャリアアップ
- 再就業に関すること
- 仕事の悩み など

場所	ハローワーク大分	ハローワーク別府	ハローワーク日田	ハローワーク中津	ハローワーク宇佐
開催日	【第2・4金曜日】	【第3木曜日】	【第1火曜日】	【第3火曜日】	【第2水曜日】
2月	14日	28日	20日	4日	18日
3月	14日	28日	13日(第2)	4日	18日

各ハローワークで看護職の就業相談員が相談に対応しています。



大分県ナースセンターへの問い合わせは、
TEL 097-574-7136 (日・月を除く9時~17時)
e-mail : oita@nurse-center.net





退職される皆様 「とどけるん」と「eナースセンター」へ登録を！

離職時の届出「とどけるん」は、法律上努力義務となっています
看護職無料職業紹介サイト「eナースセンター」への登録で簡単にお仕事探しができます



- お仕事を探している方
 - 看護職を探している施設の方
- 登録・検索してみてください



「とどけるん」



「e ナースセンター」

大分県働きたい医療機関認証制度（大分ホスピレート）病院や
訪問看護ステーションのワークライフバランス取組動画、
ナースセンターの動画をYouTubeで公開中！ 是非ご覧ください

だから、看護職として頑張れます！



ワークライフバランスで充実した生活を！



助けてくれる仲間がいる。
他職種とのチームワーク！



患者さんのそばで。
訪問看護のやりがい！



NC紹介
動画は
こちら



各施設の
取組動画は
こちら



会員係より ご連絡

1. 捐出金を納付される前に「捐出金納入者名簿」をFAXまたは郵送ください。

事前に名簿をご提出いただくことで、過入金や入会情報を確認する事ができます。ご協力ください。

FAX番号：097-545-3751

「捐出金納入者名簿」は、大分県看護協会ホームページよりダウンロード可能です。



→ 捐出金の納入について（様式1・2）（施設用）

捐出金の納入について（様式1）（個人用）



2. キャリナースで会費納入方法「口座振替」の口座情報を入力する際の注意点

① 口座情報入力前にキャッシュカードや通帳をご準備下さい。時間切れになる場合があります。

② 【口座が大分銀行の場合】

- ・口座名義は、半角のカナ文字を入力ください。漢字では入力できません。
(但し、「ヲ」と小文字のアイウエオヤヨツは使用できません)
- ・暗証番号が必要となります。

【口座がゆうちょ銀行の場合】

- ・連絡先が携帯番号の場合、ワンタイムパスワードを通知します。
- ・連絡先が電話番号の場合、音声案内でのお知らせとなります。



③ ブラウザの「戻る」ボタンは押さないでください。

3. キャリナースで住所変更を申請する際【郵便番号】も変更ください。

4. 施設をご退職されても看護協会を退会する必要はありません。ご退職後も個人会員として継続できます。

【お問合せ先】 大分県看護協会 会員係 TEL：097-574-7117

Information

2025年2月～6月

開催場所：大分県看護研修会館

ボランティアナース交流会

日 時：2025年2月26日(水) 10:30～11:30

内 容：ボランティアナース間の交流、活動に関する意見交換

施設代表者会議

日 時：2025年4月19日(土) 13:30～16:30

内 容：大分県看護協会2025年度事業についての説明 など

2025年度「看護の日・看護週間」事業 【おおいた看護フェスタ2025】

日 時：2025年5月11日(日)

場 所：大分県看護研修会館 10:00～11:30 (オンライン配信)

J:COMホルトホール大分 11:00～15:00

内 容：進路相談、健診、妊婦・高齢者体験 など

2025年度大分県看護協会通常総会

日 時：2025年6月21日(土) 9:30～13:00

〈地域貢献活動〉一日まちの保健室

日 時：2025年5月24日(土) 10:00～15:00

場 所：大分県立図書館



「なんでもメッセージ」

皆さんからの情報を
発信してみませんか？

「看護おおいた」に関するご意見、おすすめスポットやグルメなど、皆さんの伝えたい事何でもOKです。写真やイラスト、文章でお送りください。お待ちしています!!

(問合せ先 jigyou@oita-kango.com)

大分県看護協会事業部 TEL：097-574-7117 FAX：097-545-3751 E-mail：jigyou@oita-kango.com

会員特典は、別冊で配布しています